

株式会社大吉板金様が「SDGs宣言書」を策定されました！
 ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社大吉板金様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

| | |
|------|--|
| 発行企業 | 株式会社大吉板金 |
| 代表者 | 代表取締役 馬場 大輔 |
| 所在地 | 福島県南会津郡只見町大字蒲生字上原1168 |
| 事業内容 | 建築板金工事業・道路除雪業務 |
| 企業概要 | <ul style="list-style-type: none"> ●当社は建築板金業と道路除雪作業を通して、社会インフラを守り、奥会津を支える事業活動を行っております。 ●お客さまからの様々なご要望にもきめ細やかにお応えできるよう社員一丸となって取組んでおります。 ●只見ふるさとの雪まつり等、地元観光イベントの協力やPRを行い、地域経済の活性化にも貢献してまいります。 |



宣言書を手にする馬場社長（中央）と吉津顧問（右）



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2024年8月1日

株式会社 大吉板金

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

| 経営理念 | テーマ | 具体的な取組み | SDGsゴール |
|-----------------|-------------------|--|--------------|
| 仲間と共に地域を支え未来を創る | 職場づくり 働き方改革 | <p>○「給料がいい・休暇がとれる・希望が持てる・カッコイイ」の4Kを目指し、働きやすい職場環境づくりを行っています。</p> <p>○社員のキャリアアップをサポートするとともに、地域に貢献する人材づくりを行っています。</p> | |
| | 地域社会を守るために | <p>○建築板金と除雪作業を通して、社会インフラを守り、奥会津を支える事業活動を行うとともに、地元の雇用も守っていきます。</p> | |
| | 次世代につなぐ取組み | <p>○建築板金の技術を次世代に承継する取組みを行い、未来の町づくりに貢献できる企業活動を行っています。</p> <p>○これからの建築板金と除雪作業を見据え、DXに積極的に取組んでいきます。</p> | |
| | 環境課題への取組み | <p>○リユース・リデュース・リサイクルの3Rを意識した事業活動を行っています。</p> <p>○現場管理・工程管理を徹底し、材料ロスのない工法を実践していきます。</p> | |
| | 地域経済の活性化 地域づくり | <p>○地産地消を実践し地域経済に貢献しています。</p> <p>○地域の防災活動に協力していきます。</p> <p>○只見ふるさとの雪まつり等、ふるさとの観光イベントの協力・PRを行い、併せて美化活動も行っていきます。</p> | |

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。